



立志の丘

第27号

R7.10.17

西目中学校

文責：三嶋

後期スタート！

14日(火)の1校時に始業式を行い、後期がスタートしました。始業式後には、後期生徒会役員任命式を行い、役員を代表して後期生徒会長の**

**さんに任命証を手

渡しました。その後、

**さんは力強く誓い

の言葉を述べました。

そして第3期(10/14～1/13)の「期の集い」を行い、6名の生徒のみなさんから、前期の振り返りや後期に頑張りたいこと、推し活などについて発表がありました。

また、生徒会からは

3期のテーマである

『『充実』活動を吟味

して活性化させよう』

について全校で頑張っ

ていくことを確認する場面がありました。

生徒発表の内容を以下に紹介いたします。

【1年A組 ** ** ** **】

* 入学式から半年がたち、今日からいよいよ後期となりました。前期は、運動会や総体などいろいろな行事がありました。今日は先日行われた西中祭の振り返りを発表したいと思います。

僕はモザイクアート

部門に所属しました。モザイクアートの仕事で大変だったことは、設計図にしたがって黒く塗りつぶす作業でした。一年生の設計図には、白0・黒50というようなものがたくさんあり、苦労しました。でも、完成した作品を前日祭で見たときは、感激しました。

また、前日祭の書道パフォーマンスでは二、三年生の人たちが大きい紙に字を書いていて、どこかで見たことがあるなと思ったら、

* (つづき)

玄関に飾ってあるものだと分かりました。どうやって書かれていたのかを実際に見ることができて良かったです。生徒会クイズも全問正解できてうれしかったです。

合唱コンクールでは、今まで練習してきたことを全部出し切って、最高の合唱にすることができたと思います。三年生の合唱は僕たちと全然レベルが違い、本当に上手だったので、二年後僕たちもあんなふうに歌いたいと思いました。

* 初めて挑戦したダンスも、振り付けを最初に見たときは絶対に踊れないと思いました。練習しても全然うまくいかず、僕は新人戦前に一週間くらい休んでしまったこともあり、心配でした。で

すが、最後の一週間、

みんなの協力もあり、

気合いで覚えて

やりきることができ

て良かったです。

合唱は、練習でうまくいかないこともありましたが、みんなで振り付けをしたり、大きく声を出す練習をしたりして、仕上げていきました。直前の練習で、テンポがずれてしまうこともありましたが、本番では今までで一番いい合唱ができ、一年生が良い起爆剤になったと思います。結構本気で優秀賞を狙っていたので優良賞は悔しかったです。来年は、本気で最優秀賞を目指して頑張りたいと思います。

* 僕がすごいと思った先輩は三年A組の** ** ** **さんです。とにかくダンスがキレキレでかっこ良かったです。

* 僕がすごいと思った先輩は三年B組の** ** ** **さんです。前日祭で披露していたバンドの歌声がめちゃくちゃかっこ良かったです。

* 今日からの、こ

の後期に頑張りたい

ことは、まずは

勉強です。前期の

テストでは、ワー

クを終わらせただ

けで満足してしま

い、目標点数をとることができませんでした。

(次頁左上につづく)

＊(つづき)

そこで、後期はワークや授業で扱った問題の復習をしつこく行い、目標点数に届くようにしたいです。

また、初めて参加する球技大会も楽しみにしています。体育でバレーをしたときにとっても楽しかったので、バレーボールに挑戦してみたいです。みんなで協力して友達や先輩との仲を深めたいです。

＊ 僕が後期に頑張りたいことは部活動です。次の大会までは七ヶ月ありますが、そこまでの練習が、一番差がつくところなので、筋力をつけたり、技術を磨いたりして、大会でいい成績をとれるよう頑張っていきたいです。

勉強では、いつもギリギリ目標点数に届かないので、ケアレスミスを減らし、基本を固められるよう、家庭学習ノートを頑張りたいです。

後期は、一年生にとって先輩になるための準備期間となります。全校の良い起爆剤となれるよう、これからも全力を尽くします。一年生の皆さん、頑張りましょう！

1年生 はいっ！



【2年A組 ＊＊ ＊】

私が前期に頑張った事と後期も頑張りたい事について話します。

前期、私は勉強を頑張りました。夏休み明けテストでは、夏休み中にだらけてしまい、出された課題をこなす事でいっぱいになり

になりました。結果、点数が下がり、悔しい思いをしました。その後の家での勉強は毎日決まった時間に机に向かうようにし、調子が乗らない日も続ける事を意識してきました。すると少しずつですが、テストの点数が上がり、解ける問題も増えました。少しだけ勉強が楽しいと思えるようになりました。この経験から前期は、何事も諦めずにコツコツ努力する事の大切さに気付くことが出来ました。後期も継続する事を忘れずに、様々な事に挑戦していきたいと思

います。もう一つ頑張った事として挙げるのはダンスです。私はダンスが苦手で、動きがぎこちなかったり、振り付けを覚えられなかったりしました。ですが、練習を重ねていくうちに段々で



りました。ダンスが出来るようになると自信もつきました。西中祭当日、見に来てくれた人に笑顔になってもらえるように自分も笑顔で楽しそうに踊る事を心がけました。曲がかかった瞬間、緊張よりも楽しいという感情の方が自分の中で大きくなっていった事が前期で変化したと思う点です。

私は、改めてコツコツと努力する事、また友達と一つの事に向かって協力し、最後まで成し遂げる経験を積む事の大切さに気付くことが出来ました。後期は、少年式もあります。一つの節目として、前期で学んだことを生かし、日々成長していけるように頑張りたいです。

【2年B組 ＊＊ ＊＊】

私が前期に頑張ったことを紹介します。

一つ目は勉強です。自分の苦手な教科を中心に勉強してきました。わからない問題があったら先生や友達にすぐ聞くようにして、それぞれの教科に合った勉強をするようにしてきました。その結果、前期期末テストでは今までで一番良い点数をとることができました。自分のやってきた成果が出て、とてもうれしかったです。これからも工夫して勉強し、各教科の点数をのばせるように頑張っていきたいです。

二つ目は部活です。

私はバレー部ですが、三年生が頑張っている姿を見て、私も少しでも力になれるように一生懸命練習してきました。総体では準優勝でき、県大会に行くことが出来ました。県大会ベスト8という三年生の頑張りを

見て、今よりももっと上手になりたいと思いました。三年生が引退して人数が減ってからは、二年生を中心として新人戦に向けて練習しました。チーム内での声掛けを意識しながら、一人一人の技術面を高めてきました。新人戦では、緊張して思い通りのプレーができないこともあったけれど、チームのみんなで一丸とな

って頑張ることができました。結果は総体と同じ準優勝で、県大会出場できてうれしかったです。最後に、西中祭では自分なりの魅せる合唱やダンスをすることができました。友達と協力して作り上げて大成功で終わった西中祭は楽しく、とても良い思い出になりました。

後期で頑張りたいことは、勉強面では分からない問題を後回しにしないことです。前期でも取り組めたように、友達や先生に積極的に聞いて、分からない問題から逃げることなく取り組んでいきたいです。



(次頁左上につづく)

部活面では、県大会やいろいろな大会があります。二年生が先に立ち、一年生を引っ張って、試合では自分たちのミスを少しでも無くして、一試合でも多く勝てるように普段の練習から集中して頑張っていきたいです。

そして生活面では、時間を見て行動し、大きな声でのあいさつや返事を継続して、周りの人のお手本になれるように頑張っていきたいです。後期は委員会や少年式など二年生が主体となります。他人に頼るのではなく、積極的に行動していきたいです。クラスの人々と協力し合い、学校行事に全力で取り組んでいきたいと思っています。

【3年A組 *** **】

前期が終了し、今年度も残り半年となりました。いよいよ高校入試という最大の節目が近づいてきて、勉強にもさらに注力していく時期となってきました。

しかし、学習の習慣化はできているものの、僕は一度も自分から勉強をしたとは思っていません。そこで僕は、自分から勉強したいと思えるような状況を作り出すことにしました。

一体何だと思いませんか？

そうです！推し活です。今日はこれから僕の推しを発表したいと思います。

一人目は、サッカー日本代表FWの上田綾世選手です。個人的に歴代の日本代表の最強FWだと思っています。とにかくボールキープ力がすごいです。攻撃時にはポストプレーヤーとして前線で機能し、自ら得点を量産できる選手です。現在は、オランダのフェイエノールトで活躍しています。

二人目は、韓国アイドルグループTWSのシニュです。彼は、TWSの頼れるリーダーで、メインラッパーを担当しています。中学一年生でスカウトされ、約5年の月日を経てデビューしました。最近もジワジワと人気を集めているTWS。これからも応援し続けます。

三人目は、ブルーロックより氷織羊です。彼は、アニメブルーロックに登場する、架空のキャラクターです。オリンピアの両親の間に生まれ、常に期待されながら育ってきました。両親からは、サッカーで日本一になれば離婚するといわれ、両親から逃げるためにブルーロックへ来ました。



自分がストライカーとして世界一になるのではなく、試合の中で自ら主役を創造するサッカーがしたいと思うようになり、新たな自分を発見していきます。

今回紹介した三人は、僕の勉強を頑張るモチベーションとなっています。

皆さんも自分だけの推しを作ってみてください。これで終わります。

【3年B組 *** **】

前期を振り返ると、本当に多くのことを経験したと思います。生徒会副会長として行事の運営に関わり、吹奏楽部ではチューバを担当して仲間と音を重ね、コンクールで金賞を取ることもできました。忙しい毎日でしたが、その一つひとつが自分を成長させてくれたと思います。

西中祭や合唱コンクールなど、学校全体が一つになった行事も終わり、私たち三年生はいよいよ受検に向けて本格的に動き出す時期になりました。正直に言えば、不安や焦りもありますが、部活動や生徒会で学んだ「最後まであきらめない気持ち」を、これからの受検にも生かしていきたいと思います。

勉強は、やった分だけ必ず力になります。すぐに結果が出なくても、努力を続けていれば必ず自信につながります。私自身も、一日一日の積み重ねを大切にしながら、進路実現に向けて全力を尽くしたいと思います。

後期は、三年生にとっては受検、下級生にとっては次のステップへの準備の期間です。みんながそれぞれの目標に向かって努力する姿が、この学校全体の力になると考えます。

お互い切磋琢磨し、後期を振り返った時、一人一人が成長を実感することができたらいいなと思います。

卒業までに悔いの残らない日々を送り、受検に向けて全力で努力し続けたいです。



始業式の校長式辞の中で、学校教育目標「夢を力に」関連して、3年生は卒業式まで授業日数があと87日、1・2年生は修了式まで授業日数があと95日であることを確認しました。残された令和7年度の学校生活で「自分は将来の〇〇という夢に向かって、今〇〇を頑張っています」「地域に△△関わっています」と語れるような生活を送ってほしいと伝えました。10月23日のキャリア講話はそのきっかけの1つにしてほしいです。

フードドライブ贈呈式 ご協力ありがとうございました



10月14日(火)後期始業式・3期の集い終了後にフードドライブ贈呈式を行いました。

今回のフードドライブでも西目中学校だけでなく、西目小学校や西目こども園にも協力してもらいました。

贈呈式には、一般社団法人「フードバンクあきた」の代表理事である林多実様にお越しいただきました。

そして、生徒会総務の代表生徒からコンテナいっぱい集まった食料品を手渡すことができました。

林様からは、「いただいた食料品を、都合により仕事ができなくなったり仕事を辞めざるを得なくなったりして、収入が得られなくなった方々などに無償で提供する活動を行っています。」と説明がありました。

また、心の病で働くことができなくなった方々に接する機会が多いご経験から「悩みごとがあったら迷わず近くの大人や友達に相談してほしい」というお話もいただきました。

改めてフードドライブの活動の意義を考える貴重な機会になりました。多数の皆様にご協力いただいたことに心より感謝申し上げます。



3年進路PTA ありがとうございました

16日(木)18:00～食堂で、3年進路PTAを行いました。内容は令和8年度の高校入試説明会で、これからの進路を考えるにあたり、しっかりとした将来への見通しをもってほしいという願いを込めて、毎年この時期に3年生の保護者を対象に行っているものです。

また、先日に行った「高校入試Web出願システム」テスト出願について、『定められた期間内に登録を完了するまで操作を進めなかった』『説明書と違う入力や操作をしてしまった』等の不具合の例があったようです。県内公立高校を志願する場合、操作マニュアルを熟読して対応する必要があるそうです。

加えて、私立高校の受検日程もお知らせいたしました。進路決定する際は公立高校の日程と併せて確認していく必要があると思います。

今後、3年生は11月10日(月)～14日(金)の期間に行う3者面談にて進路の方向性を確認することになります。よりよい進路選択となるよう、あらゆる場合を想定して考えて準備したいものです。

訂正してお詫び申し上げます

立志の丘第26号で「平澤瑠海さん考案のモザイクアート」と紹介してしまいましたが、正しくは

「佐々木桃那さん考案のモザイクアート」でした↓



平澤瑠海さんが考案したのはプログラム表紙絵→でした。訂正してお詫び申し上げます。

